

いきいき弥小っ子

2学期がスタートして3週間～実りの秋へ～

弥彦小学校 校長 石黒和仁

2学期はじめのお弁当の準備、ありがとうございました。また、先週末は、猛暑の中、分散参観にご来校いただき、ありがとうございました。久しぶり、もしくは初めて見る子どもの姿や授業の様子はいかがだったでしょうか。どの学級も暑さと週末の疲れに負けず、がんばって取り組んでいたと思います。手前味噌ですが、職員も初めてであろう3日間連続の授業参観をがんばりました。

ようやく朝晩に少しですが涼しさを感じるようになりました(TVではスタッドレスタイヤやヒーターのCMが流れ始めました)。まさに実りの秋を迎えます。授業に、活動に、遊びに、子どもたちの主体的な取組を期待しています。

保護者アンケートから②

「おかげさまで子どもは毎日楽しく学校に通っています。」「いつも子どもたちと真摯に向き合っていていただき、感謝しております。」「コロナにより、いつもと違う学校活動で先生方も大変かと思いますが、よろしく願います。」など

→ありがとうございます。勇気づけられます。

「コロナが落ち着いたら他の人と関わり合える活動をたくさんしてほしいです。」「コロナ禍ですが、できる限りのびのび生活をさせてほしい。」「感染予防をしっかりとしながらも、子どもたちの楽しみや学びにつながる行事はなるべく行ってほしいです。」「

「色々な行事が中止になっていますが、地域との関わりが大事だなと思っています。」など

→全くもって同感です。低・中・高学年部では、分散遠足に向けた事前指導を行っています。2年生は、ポップコーン用のとうもろこしの収穫を終えました。3年生は、石川ぶどう園に見学に行きました。5年生は、子ども自然王国(柏崎市)での野外教室に向けた準備をしています。安心・安全を第一に考え、特色ある教育活動を充実させていきます。



なお、「地域を対象とした授業や活動が多く感じる」というご意見がありましたが、教科や総合的な学習の時間において、決められた時数内で行っておりますので、ご安心ください。

「学校としてフォートナイトを禁止にしていだけないでしょうか。対人やお金のトラブルをよく耳にします。」

→お気持ちはよく分かりますが、営業妨害等の恐れがあるため、学校として一企業の製品を使用禁止にはできません。ただし、使用に関する指導はできます。

「フォートナイト」はオンラインゲームの一つです。やっている子どもが多くいると思われま。パソコンやスマホ以外でも、インターネットに接続できるゲーム機から無料でダウンロードできるものです。続けていると課金を求めてきます。オンラインで複数の人と一緒にゲームができるため、友達だけでなく見知らぬ人ともゲームができます。また、お互いに話しながら遊ぶ（ボイスチャット）こともできます。そのため、対人やお金のトラブル、生活の乱れにつながることも多くあるようです。

フォートナイトは、「暴力的、性的、反社会的な表現、言語及び思想」に関して審査し、ゲームソフトの対象年齢を査定した「CERO」の規格によると「15才以上対象」（Cの記号）となっています。ただし、15才以上対象といっても、15才未満は禁止というわけではありません。例えば、ゲーム機で遊ぶ場合、15才未満の子どもアカウントであっても、親が許可し、年齢制限を解除することで遊べるようになっているとのことです。つまり、15才というのはあくまでも目安の年齢であり、許可するかどうかは親自身が、年齢だけにとらわれず、今現在の子どもの様子を見て、慎重に判断する必要があると思います。このことは、フォートナイトに限らず、多くのゲームやSNSのアプリも同様です。



15才以上対象

つきましては、学校としては、こうしたゲームやアプリには年齢制限等がある理由や日常生活に及ぼす影響などを話し、親と相談し、よく考えて使用するよう（しないことも含めて）指導します。

登下校や休み時間に、ゲームの話で盛り上がっている姿が多くあります（もっと他の話題で盛り上がってほしいと思います）。最近行った「元気チェック」で、「イライラすることがある」「学校に行きたくない」にチェックした子どもと面談すると、ゲームを理由に答えることが多くあります。幾度と申し上げていますが、ゲームは子どもの生活に大きく影響しています。ゲームやスマホ、動画視聴など、ご家庭において、アウトメディアに関するルール決めと遵守をよろしくお願いします。

（文責：弁当期間、タッパに出来合いの惣菜等を詰めるだけでも苦勞し、生活力のなさが恥ずかしい石黒）